

一九八六年十一月二〇日 総会記録

一、事務局報告

(1) 一九八六年度事業報告

一九八五年十一月三〇日、第一回運営委員、宿題委員合同委員会を中央大学で開催し、一二月末通信一四三号を発送、一九八六年一月一八日、及び五月十日に研究会を開催、以後、通信一四四号、一四五号、一四六号（大会特集）、及び三年ぶりに「名簿」を作成し、発送した。

(2) 共通課題について

当日開催された運営委員会では、総会で事務局に意見を提出してもらったことに決定された旨報告

(3) 会員動向、八六年一月二十一日現在、会員数 三三七名
（内住所不明者六名）八六年度新入会員 十名、退会者 七名、死亡者 一名

二、会計報告、監査報告

一九八六年度会計決算は左記通りである。

一昨年度事務局の皆川勇一会員から前記会計報告の決算が適正である旨の報告があり、承認された。

三、運営委員選挙

五名連記により選出した結果、新委員一六名の氏名は別掲の通りである。

四、一九八七年度大会事務局。

山形大学、岩本由輝氏にお引受けいただくこととなった。

五、一九八七年度 村研事務局。事務局は引き続き、慶應大学 高山隆三が担当する。

六、編集委員会より

長谷川編集委員より「村落社会研究」第二十三集への自由報告の論文応募がなされた。

一九八七年度運営委員（任期二年）

一九八六年十一月二十日総会（十七時三〇～一八、〇〇）における選挙（五名連記）の結果、新しく、次のように委員が選出された。

北海道、布施鉄治、大沼盛男、酒井恵真
東北、安孫子麟、岩本由輝、細谷昂

東京・関東、柿崎京一、工藤清光、高橋明善、島崎稔、

松田苑子、安原茂、東敏雄、長谷川昭彦、吉沢四郎、

蓮見音彦、高山隆三

中部、中田実、渡辺正

近畿、松本通晴、北原淳、岩崎信彦、鳥越皓之

中・四国、原宏、大野晃

九州、米沢信彦